



錦織監督やHIROさん 映画「たたら侍」製作発表

出雲大社で成功祈願

島根県出雲市出身の錦織良成監督の最新作「たたら侍」の製作発表が28日、出雲大社(同市)であった。写真。来月、県内でクランクインする。錦織監督やエグゼクティブプロデューサーを務める「EXILE(エグザイル)」のHIROさん、出演する青柳翔さんらが本殿で成功祈願し、社務所で会見。郷土が舞台の映画は5作目という錦織監督は「伝統を守る使命や日本の誇り

を未来に伝えたい」。HIROさんは「ワクワクしている。世界に発信していきたい」と意欲を述べた。「たたら侍」は戦国時代、たたら製鉄の技師長「村下」の息子が鉄作りを守っていく物語。長岡秀人・出雲市長は「新しい力を授けていただけるよう願っている」と話した。

「たたら侍」日本の心伝える



拝殿前で手を重ねる錦織監督(右から2人目)とEXILEのメンバーら(出雲大社で)

錦織監督ら 出雲大社で祈願

出雲市出身の映画監督・錦織良成さん(52)が手がける映画「たたら侍」の制作発表と成功祈願が28日、出雲市の出雲大社で行われた。プロデューサーのHIROさん(45)ら人気グループ・EXILEのメンバーも参拝し、意気込みを語った。錦織監督にとって出雲が舞台の5作目で、初の時代劇。発表会には、主演の青柳翔さん(29)(劇団EXILE)のほか、EXILEメンバーのAKIRA

さん(33)、小林直己さん(29)ら共演者が顔をそろえた。

錦織監督は「神職の千家国麿さん、典子さんの結婚など、慶事続きの出雲大社で発表できるのは光栄。日本の心が伝わる映画にしたい」、HIROさんも「初の映画プロデュースでワクワクする。日本の誇りを発信できるようサポートしていく」と強調した。

映画は11月にクランクインし、山陰各地で撮影、来年12月に完成する予定。(高田史朗)